

(第1面)

産業廃棄物処理計画書 令和8年6月22日 宮崎県知事 殿 提出者 住 所 宮崎市高千穂通1丁目4番30号 氏 名 株式会社 志多組 代表取締役社長 志多宏彦 電話番号 0985-24-3151 廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	株式会社 志多組
事業場の所在地	宮崎市高千穂通1丁目4番30号 宮崎県内の各工事現場（宮崎市内を除く）
計画期間	令和8年4月1日～令和9年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	元請完成工事高（前年度実績） 9,442,434千円
③ 従業員数	144名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	発生廃棄物 → 自社運搬又は → 産業廃棄物処理業者 収集運搬会社

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図) <pre> graph LR A[代表取締役] --- B[廃棄物担当者] B --- C1[A 現場 (現場代理人)] B --- C2[B 現場 (現場代理人)] B --- C3[C 現場 (現場代理人)] </pre>			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度（令和7年度）実績】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・梱包材の簡素化を推進する。 ・過剰な資材発注を減らす。 ・分別の徹底を図る。		
② 計画	【目標】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・これまで実施した取組を継続し、強化する。		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 種類：金属くず、廃プラスチック、木くず、紙くず、がれき類、汚泥、 ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず等 取組：混入しないよう種類別にボックスを配置し、関係業者に周知する。		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・現在の取り組みを継続し、強化する。		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（令和7年度）実績】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
② 計画	【目標】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（令和7年度）実績】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
② 計画	【目標】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（令和7年度）実績】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
② 計画	【目標】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（令和7年度）実績】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・再生可能な廃棄物については、可能な限り再資源化を行う業者へ委託する。 ・電子マニフェストを積極的に利用し、マニフェスト管理の充実を図る。 ・電子マニフェスト利用業者、優良認定処理業者への委託を優先する。		

② 計画	【目標】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・これまで実施した取組を継続し、強化する。		
	※事務処理欄		

(別紙)

産業廃棄物の種類

廃プラスチック類

紙くず

金属くず

ガコン陶

污泥

建設混合
廃棄物

合計

--	--

①現状(7年度実績)	排出量	948	39	46	5	16	11	0.01	16	1,000
②計画(8年度目標)	排出量	901	37	44	5	15	10	0	15	1,000

--	--

①現状(7年度実績)	自ら再生利用を行った量	0	0	0	0	0	0	0	0
②計画(8年度目標)	自ら再生利用を行う量	0	0	0	0	0	0	0	0

[illegible]

①現状(7年度実績)	自ら熱回収を行った量	0	0	0	0	0	0	0	0	
	自ら中間処理により減量した量	0	0	0	0	0	0	0	0	
②計画(8年度目標)	自ら熱回収を行う量	0	0	0	0	0	0	0	0	
	自ら中間処理により減量する量	0	0	0	0	0	0	0	0	

①現状(7年度実績)	自ら埋立処分を行った量	0	0	0	0	0	0	0	0
②計画(8年度目標)	自ら埋立処分を行う量	0	0	0	0	0	0	0	0

--	--

[illegible]